

(様式4)

令和4年度 都道府県部会 事業報告

1 活動テーマ

市町村部会が中心となって実施した調査研究事業「自治体における新規採用保健師の人材育成にかかる実態および体系的な研修体制の構築にかかる調査研究事業」について協力し、都道府県部の立場から新規採用保健師の人材育成の現状や課題の検討を行い、体系的な人材育成体制のあり方とそのポイントについて整理した。

2 目的

自治体保健師を取り巻く環境が大きく変化し、多様な背景を持つ新規採用保健師が増えているなか、各自治体の人材育成を体系的に進めるためにその実態を把握し、課題を踏まえた取組みのポイントを整理して今後の人材育成に活かす。

3 実施状況

回	時期	場所	内容
1	6月1日	メール会議	【5人】都道府県部会の活動方針、年間事業計画および予算計画の共有
2	6月17日	メール会議	【5人】調査研究事業の目的、調査方法調査票(案)の共有と意見集約
3	9月11日	メール会議	【5人】調査対象者、実施方法、調査票に関する情報提供
4	10月25日～ 11月21日	メール会議	【5人】調査結果の情報提供、分析作業
5	12月9日	書面会議	【5人】各県の人材育成状況の把握と調査結果の分析、提言等のまとめ
6	2月10日～3月1日	メール会議	【5人】抄録および報告書の意見集約

4 結果・課題

都道府県部会は、新型コロナウイルス感染症対応と県型保健所の通常業務、また他の調査研究事業へ委員として参画しながら今回の調査研究事業に協力した。

市町村部会にまとめていただいた考察や提言のポイントはとてもわかりやすく、小規模自治体の人材育成の現状や都道府県が担うべき役割がより明確になったので、それを踏まえて今後の人材育成に活用していきたい。

5 都道府県部会活動の特徴

新型コロナウイルス感染症対応のため集合会議（対面）の開催ができず、メールや電話での情報提供と情報共有、また書面会議による実態把握と調査結果分析や考察を実施した。

6 委員

- 梶 美恵子 石川県石川中央保健福祉センター一次長兼健康推進課長
- 青木 範子 青森県弘前保健所健康増進課長
- 上原 健司 沖縄県南部保健所健康推進班長
- 富岡 順子 神奈川県平塚保健福祉事務所保健福祉課長
- 福田 昭子 山口県周南健康福祉センター保健環境部主幹